

その日…
僕はいつものように
ミキスと会い…

伯父様が家に帰るまで
離家で過ごした…

「また明日…
会いましょうね」

ニッコッ

ミキスは笑顔で
僕に手を振る…

その笑顔で
少しでも…嫌なことを
忘れられる…

…ミキスには

両親が殺害
されたことは
伝えたが

ああ…
ミキス……

行かないで…

伯父様に
されたことは

これが
全てではない…

僕はまだ…
帰りたくない
……



「また明日……
会いましょうね」

その日……
僕はいつものように
ミキスと会い……

伯父様が家に帰るまで
離家で過ごした……

注意

この話には以下の内容が含まれます。

- ・ 近親相姦(伯父×甥)
- ・ 流血
- ・ 強姦

苦手な方は閲覧をお控えください。

ミキスは笑顔で
僕に手を振る……

その笑顔で
少しでも……嫌なことを
忘れられる……

……ミキスには

のあ……
ミキス……

伯父が殺害
されたことは
あなたが

行かないで……

伯父様に
されたことは

これが
全てではない……

僕はまだ……
帰りたくない
……



ミクスには
まだ伝えていない
僕の秘密

なかなか
言えない……

今日も……

ミクスに
話すことができな
かった……

真実を明かすのは……
いつも勇気がいる……

話してみても……
もしも……ミクスが僕を受け入れ
なくなったら……

気持ち悪いとか
重い……とか……

穢れている
……とか……

普通じゃない……
と言われるのが
ずっと……

怖くて……

怖くて……

そう考えると
怖かった



アール…

帰って
きた？

私の
部屋に
来なさい

今夜も
私の部屋で
寝ておくれ

温かい飲み物も
あるよ

お前が好きな
本もある

爪を立てる音が
聞こえる…

プレゼントも
渡したいから

伯父様…

早く

アール

おいで

伯父様が怖くて…
たまらない…

側に

今すぐ
行きます…

私の
近くに

来て

きて

本当は嫌だけど…
いつも断れない…

伯父様の部屋に
呼ばれた僕は…

用意された
エッグノックを
飲み…

そのまま
倒れてしまった…

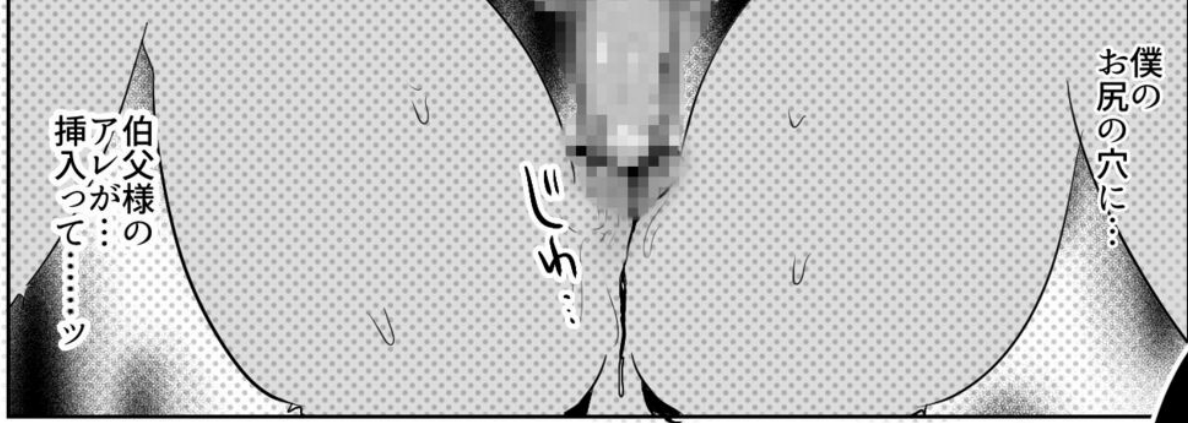
恐らく…
薬が入っていたの
だろう…

頭がぐらぐら
する

身体も熱くて
不快な気分だ…

一体…
何が…？





僕の
お尻の穴に……

伯父様の
アレが……
挿入……ッ

目覚めて
しまったんだね
アール……



伯父様と
僕の身体が……
繋がっている……?!

あぐ!!

ズッ……
ズッ……

睡眠薬の方は
効果が薄かった
か……

今日は
睡眠薬と媚薬を
混ぜてみたんだ

ズッ
ズッ
ズッ



媚薬の方は
効き目がすごい
なあ

ピヤク……?
な……なに……
それ……

知らない薬品
だ……

射精するアール
もう一度
見たい……

でも……

お……
お……
お……

僕の身体
おかし……

@sorrel

伯父様っ…
こわ…い…

ズッポ…

やだっ…

うま…

うま…

うま…

伯父様は

うま…

わ…!!

うま…

うま…

うま…

無我夢中で
腰を振る…

伯父様

アールっ…
イクよっ…

ん…

おめえ

うま…

うま…

うま…

うま…

12時になっても...

伯父様はやめなかった...

遠くの方で
振り子時計が鳴って
いる...

ゴーン...



アール：
気持ちよかった？

ひびっ...

ねえ...

でも...
まだやめて
あげない...

お父様って
呼んでみて
よ...



やめてほしいんだらう？

なら...

私のことをお父様と呼ぶんだ

にげたい!!

そしたらその拘束も...

こんな所から...

この行為だつてやめてあげるよ...

だから呼んで...?

お...

早く...!

おと...う...
さま...

とう...
さま...

とう...

さ...

お父さま...
お父様.....っ



私だけの
可愛い
アール…



ああ…

お父様…

お父様…!!

お父様ああ!





お父様…お母様…
会いたいよ……

伯父様の
熱い精液が
流れてくる……

ト……

アール……

ん……



アール……
シャワーを
浴びなさい

……ああ

聞こえて
ないか……

アール……

そんな格好で
寝たら……
風邪をひくよ

仕方ない子
だなあ……

アールは……

ク……ス……

@sorrel

伯父様が何か言ってるのに
僕は何も答えられない……



何も考えたくない……
痛みも……不快感も……何も感じたくない……



その目……

僕は
また伯父様に
犯された

行為を
やめてあげる
という約束は

すぐに
破られた

もう僕は
痛みも感じない
快樂も感じない

それなのに
伯父様は満足
できないのか

何度も何度も
腰を打ちつけて
くる

下半身が
血まみれに
なるうが
関係ない

僕が
泣いていても
関係ない

僕が
何かするたび
伯父様が
興奮する

ミキスに
会いたいの

ミキス
早く

この僕を
殺してほしい

ミキス……